

点検チェックシート(1chアナログデータ集録装置 NetLG-102) 1/2

地点		実施日	年	月	日	実施者		天候	
----	--	-----	---	---	---	-----	--	----	--

【集録装置】

型 式 NetLG-102

製 造 番 号 No.

ROM バージョン ()

製 造 年 月 年 月

【観測】

半自動(機器単独) 通信機接続 無線機→通信機接続

地点名：

記録停止時刻	時	分
停止時 平均データ		

ネットワークアドレス	#
記録インターバル	
6時間以上の記録時刻	
データ回収	実施 <input type="radio"/> 未 <input type="radio"/>
ログデータ回収	実施 <input type="radio"/> 未 <input type="radio"/>

【接続機器】 水位計 気象観測機器 その他 ()

型 式 :

製造番号 No.

【集録装置】

判定:(○良 ×否 △注意)

時計の確認(月差-4分~+75秒以内) ※修正時は備考欄記入

電源電圧の確認(外部電源駆動:10~15V) ※下記①記入

センサ電源電圧の確認(DC12V/24Vとも±5%以内) ※下記②記入

【接続機器】

圧着端子部に錆、リード線切れが無いこと

データ値におおよそ合致する出力値であること ※下記③記入

※上記データ値と出力値に差異がある場合は接続機器の仕様書等を参考にチェックを行うこと

①電源電圧 外部: V

②センサ電源 V ※CT-1でログイン、データ表示メニューにして測定

③データ値: 出力値:

◆経時変動リセット 実施 未

経時警報を設定し

点検時にセンサ接続を外した場合は必ずリセットを実施すること

記録開始時刻	時	分
開始時 平均データ		

備 考

点検チェックシート(1chアナログデータ集録装置 NetLG-102) 2/2

地点	
----	--

データロガー製造番号 No. _____

センサセットアップ

センサ電源	絶縁電源 / スルー電源	単位		
センサ測定レンジ		センサプレヒート		秒
変換係数		データ平均	<input type="radio"/> 有	分 / 秒 <input type="radio"/> 無
オフセット				

警報設定

	監視項目	警報値	ヒステリシス値	アラート		経時日数設定
				番号	宛先	
警報 1	経時 / 上限 / 下限				#	
警報 2	経時 / 上限 / 下限				#	
警報 3	経時 / 上限 / 下限				#	
警報 4	経時 / 上限 / 下限				#	

$$\text{変換係数} = \frac{\text{物理量データの範囲}}{\text{センサ出力の範囲}[\mu\text{A or mV}]}$$

$$\text{物理量データ} = \text{センサ出力}[\mu\text{A or mV}] \times \text{変換係数} + \text{オフセット}$$

例: ■ 0~10m に対し 4~20mA 出力センサの場合

$$\text{変換係数: } (1000-0\text{cm}) \div (20000-4000 \mu\text{A}) = 0.0625$$

$$\text{物理量データ: } 4000 \times 0.0625 = 250.00$$

4mA 入力でデータ「0」にしたい場合にはオフセットを 「-250.00」とする

例: ■ -40°C ~ +60°C に対し 0~1V 出力センサの場合

$$\text{変換係数: } (60 - (-40)^\circ\text{C}) \div (1000 - 0\text{cm}) = 0.1$$

$$\text{物理量データ: } 0 \times 0.1 = 0.0$$

0V 入力で「-40」にしたい場合にはオフセットを 「-40.0」とする

備考
